

見学歓迎！！

対話のコツ（確認型応答）を練習しながら
「こころ」の交流をしませんか！！

対話の会

一人の人間としての
存在を、お互いに尊重したい人、日常生活
での対話を改善したい人なら、どなたでも
参加できます

ひごろ考えていることを誰かと
分かち合いたい人、対話の技法を身につ
けたい人に、特に、お勧めです！！

〈対話法〉の原則を
使いながら参加者同士が
自由に語り合います

安心して話せる雰囲気を保つための努力目標（1～3は必須、4～7は選択）

- 1.会の中で知った他人の個人情報やプライバシーは会の外で話さない。
- 2.一人で切れ目なく5分（おおよその目安）以上話さない。
- 3.必要に応じて〈対話法〉の原則を守る。 ※〈対話法〉は浅野のオリジナルです。
- 4.自分の考えを相手に押し付けるような言い方を慎み、一つの提案として示す。
- 5.その場では解決しそうでない悩みや困りごと、難しい話題には深入りしない。
- 6.ポジティブ（前向き・積極的・肯定的）な言い方をするように心がける。
- 7.いま、ここで起こっている気持ちや出来事を優先して話題にする。

〈対話法〉の原則は、「自分の
考えや気持ちを言う（反応型
応答）前に、相手が言いたいこと
の要点を、相手に言葉で確かめる
（確認型応答）」ことです。

重要な話をするときや、誤解、
意見・感情の対立が起こりそうに
なったとき、必要に応じて使う
と、誤解と伝達ミスを予防して信
頼関係を構築します。

※確認型応答の「内容」は合っ
ていなくても問題ありません。な
お、「5W1Hを含む質問」は反応型
応答です。

会場と日時：全国各地で随時開かれます。詳細
は、「こころの通う対話法」のHPや主な
SNS、新聞、タウン紙などで告知します。

参加費：主催者や会場によって異なります。

問い合わせ先：対話法研究所・浅野（0277-44-

8970）または、asano3@taiwa.jpn.org

主催：対話法研究所、各地の協力者の皆さん

後援：日本対話法研究会



※〈対話法〉の詳細は、浅野良雄著『こころの通う対話法』でお読みください。